

組合ニュース

発行：2017年7月20日

大分大学教職員組合

TEL・FAX：097-554-7998

E-Mail:oitauu@fat.coara.or.jp

面接手当が2017年度から導入されます！

組合の要求が認められ団体交渉で合意

面接手当について（法人回答）

◆2018（平成30）年度入試から支給

◆金額：一般入試（前期日程及び後期日程）は、1選抜当たり3,000円、特別入試（推薦入試、AO入試等）は、1選抜当たり1,500円

◆今年度実施された特別入試については2017年4月1日に遡及適用

面接等の入試手当の正当な支給について、7月11日に団体交渉を行いました。組合から委員長をはじめ6名、法人からは石川理事、奥山総務部長他3名が出席しました。

法人より2018年度入試から面接手当を支給するという回答がありましたのでお知らせします。

■面接委員に適切な手当の支給を！

入試制度の改革に伴い、人物重視の入試へと変わりつつあり、教員の面接に関する責任は非常に大きなものとなっています。また、面接委員は、受験生の公平性を保つため、事前に質問事項の検討・採点に関する共通理解、受験生の割振りや運営に関すること等多岐にわたり過重な負担を強いられています。

多くの組合員からも、過重な責任や負担を負わされている面接委員に対して、適切な手当が支給されていないことへの不満の声寄せられていたことを受けて、組合は、昨年からの地道に面接等の入試手当の支給に関する交渉を続けてきました。



■法人、手当支給を回答

これに対し法人は組合の要求を認め、面接手当について、2018（平成30）年度から一般入試（前期日程及び後期日程）は、1選抜当たり3,000円、特別入試（推薦入試、AO入試等）は、1選抜当たり1,500円を支給すると回答しました。また、今年度実施された特別入試については2017年4月1日に遡及適用するとしました。

組合は、面接委員の責任や負担、また他大学の状況を考慮し、金額について更なる検討を行うよう申し入れましたが、法人からは財政上非常に厳しいとの回答がありました。

まずはこれまでになかった面接手当が導入されることを評価し、法人提案で合意することにしました。

■センター試験は休日勤務の徹底を要求

これとあわせて組合は、例年大学入試センター試験の休日出勤の取扱いについて、学部ごとで対応が異なり、教職員の混乱を招いていることを指摘し、2005年1月12日付の学長裁定に基づき、構成員へセンター試験は休日勤務として処理する取扱いについて周知するよう申し入れました。これに対し法人は、センター試験について教職員の混乱を招くようなことのないよう対応すると回答しました。

■ 今後も入試手当に関して組合と協議することです承

最後に組合は、2020年度に始まる入試制度改革からの入試手当について、組合、人事課および入試課と協議を行うよう申し入れ、法人はこれを了承しました。

なお、2017年4月14日に申し入れを行った面接手当以外の5項目（且野原地区への早急な保育所設置を求める要求等）については、再度整理し、申し入れを行うことを法人と確認しました。

嘱託職員の市県民税の特別徴収実施について

現在大分大学では、正規職員のみ市県民税の特別徴収（事業主が納税義務者に代わって毎月の給料から市県民税を差し引いて納税）が行われています。

組合員から嘱託職員についても特別徴収を実施して欲しいという要望があり、事務折衝において申し入れを行いました。

その結果法人より、2018年度より嘱託職員についても市県民税の特別徴収を実施するとの回答がありました。

7/24 定期大会にご出席お願いします

組合員のみなさまのお手元に2017年度定期大会議案書が届いていると思いますが、7月24日（月）に定期大会を開催します。

みなさまのご出席をお願いします。どうしてもご都合がつかない場合は、議案書裏面の委任状にご署名の上、組合室またはお近くの執行委員までご提出ください。



◆日時：7月24日（月）17:30～

◆場所：教養教育棟13号教室

組合ビアパーティー



★今年も恒例の組合ビアパーティーを開催します。

★職場の方、ご家族を誘ってお気軽にお越しください。

★〇×ゲームもお楽しみに。

★チケットのお求めは組合または執行委員までお願いします。



日時：8月2日（水）18:00～

場所：生協食堂

参加費：生ビール・ソフトドリンク

飲み放題付

◆ 大人：500円

◆ 小中学生：100円